



目指す生徒像 ～本気 勇気 元気 根気～

2年生立志式 プラス スキー教室

栃木県では、今でも立春前後に立志式を行っています。この立志式とは、元服にちなんで（数え年の）十五歳を祝う行事です。将来の決意や目標などを明らかにすることで、大人になる自覚を深めるきっかけをつくることを目的としています。本校では、この立志式を7日（木）から8日（金）にかけてスキー教室と合わせて軽井沢プリンスホテルで行いました。見方を変えると、立志式の記念行事としてスキー教室を実施したわけです。今年は、齋藤副校長先生に引率団長をお願いし、昨年と同じ話になってしまいましたが、室町時代の人で能を完成させた世阿弥の言葉を借りて自覚と責任をもった人になってほしいというメッセージを贈っていただきました。



スキー教室は、これまでに体験することが無かった生徒も多く、とても苦労していたようですが、仲間とともに楽しい時間を過ごすことができたようです。

ドリームデザイン教室（働く人に学ぶ）

2月6日（木）に1年生を対象とした「ドリームデザイン教室」を行いました。この教室は毎年実施し、①様々な職業人の方の話を聞き、望ましい職業観を形成するための基礎を培うこと ②自分の生き方・将来の進路について考えを深め、学校生活の意欲を高めること をねらいとしています。

当日は、事前をお願いしておいた仕事の内容やその職業に就いた動機、仕事のやりがい、仕事をしていく上で大切にしていること、そしてその仕事に就くための適切な進路等について、とてもわかりやすくお話ししていただきました。人生の先輩として中学生時代にしておかなければならないことや大切にしなければならないこともご助言をいただきました。子どもたちからは、「楽しかった」「ためになった」「これから頑張る」という声が聞かれ、とても充実したものとなったようです。この貴重な経験を、これからの学校生活や来年度の職場体験学習に生かしてほしいと思います。

最終授業実施

私（校長）は、この3月に、定年退職を迎えます。22歳で栃木県の教員として採用され、38年間に渡って宇都宮市内中学校でたくさんの生徒とともに楽しい生活を送ることができました。現在は、校長という身ではありますが、元々は数学教員で、「楽しい数学」を目指して授業を行ってきました。今年度で、一つの区切りを付けることになるので、3学年主任から「3年生に対して最終講義をしてくれないか？」というありがたいお話しをいただき、8クラスで授業を実施させてもらうことになりました。これまで多くの生徒の声を聞くと苦手教科は数学だとい



うので、「数学」は「数楽」で本来楽しいものであるということが感じられる内容で進めました。3年生の生徒の皆さんは、普段の数学とは違って、違和感を感じながらも積極的に取り組んでくれました。私にとって思い出に残る時間となりました。

3年生を送る会

3月10日（火）の卒業式を前に、2月21日（金）の午後に3年生を送る会を開催しました。3部構成で、第1部は、在校生から卒業生に感謝のことばと花束の贈呈、そして3年間の思い出が一杯詰まったスライド上映を行い入学時から現在までの学校生活を振り返りました。その後1，2年生から「桜色」の合唱を行い、3年生からは「大地讃頌」の合唱をお返ししました。第2部は、卒業生から在校生へお礼の品の目録贈呈と感謝の気持ちをお礼のことばとして伝えました。第3部は、卒業生から先生方へ感謝のことばと鉢植えの花の贈呈を行いました。最後に私から、「チームパシュート为例に出し、人は多くの人と協力して生活していくことが大切である。これからも自分を支えてくれている周りの人とともに、素晴らしい人生を送ってほしい。」という話をしました。



卒業式に向けて



卒業式まであとわずかとなりました。卒業式という学校ではもっとも重要な儀式が近づいています。卒業式は3年間の中学校生活を締めくくる大きな節目です。その節目に向かって生徒の皆さんは生きているのです。3年生は卒業への喜びと期待が大きいです。その心が卒業を意義あるものにします。大きく育った自信と誇りをもって、胸を張って卒業式を迎えてください。1，2年生の皆さんはいろいろとお世話になった3年生に心を込めて卒業の祝福ができるよう、今からその心構えをつくってください。それとともに卒業の意義を考え、自分自身の卒業までの道のりを心の中に描くことも大切です。

節目は、人の気持ちをいっそう新しくします。それは、過ぎ去ったことを忘れ去るからではなく、振り返り、自分の目を見開いてありのままの自分を見つけ、その体験を新しい出発への活力にしようとするからです。若竹は節目を新しくつくって大きく伸びてきます。私たち人間の一生にもいろいろな節目があります。それぞれの節目を意識し、自覚し、次の成長発達を果たしているように感じます。中学3年間で最大の節目は卒業式です。その節目がもうそこまで迫っています。卒業式まで残された日々を、悔いないようにしっかりと見通しと計画をもって着実に送ってほしいものです。

花と緑の陽気な春はすぐ近くまで来ています。生徒の皆さんの夢と希望の春もすぐ近くまで来ています。その春を一人一人の皆さんが自分の手にし、その喜びをかみしめ、ともに祝福し合える日のために、残されたわずかな、貴重な時間を有効に使ってほしいです。

- ・「陽東中だより」をはじめ、各種たよりや学校行事等の情報はホームページ「<http://www.ueis.ed.jp/school/yoto-j/>」にてご覧いただけます。